

ムラケン通信

2015. 5月 発行

Vo1-133

4月のムラケンのデキゴト。



『美しい街づくり』と称して
早朝、街中のゴミ拾いを行いました。



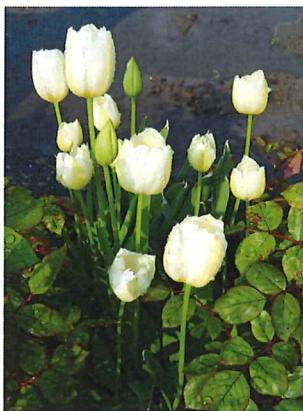
長男アオイにとっても私達夫婦にとっても
初めての東鰐江小学校。



4月6日、次男ミツキの入学式がありました。
小さいけど、なかなか制服が似合ってマス☆



カリンの花が咲きました。
たくさん実がつきますように。



花壇のチューリップ。
今年も芽が出て花が咲きました！



研修では意見を出し合い
来期の事業計画を立てていきます。



日野川の堤防沿い。
桜と菜の花の組合せが春らしい☆



西山公園の夜桜。
夜もまた風情があります☆



春休み。学童に入れず…。
ムラケンの環境整備、落ち葉掃き。



MKD最後の講習。
トイレ掃除の指導をする宇野社長。
早朝の西山公園トイレ掃除。
陽気も良くなってきました。



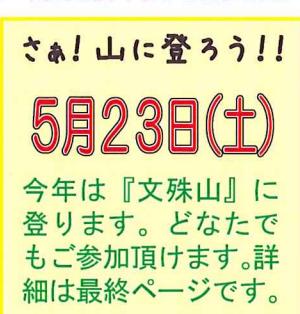
朝のゴミ拾いは、気持ちが
良いものです。(AM6:00 ストート)



春は色々な花が咲きます。
かわいい『ムスカリ』。



いろいろな現場が動きだし
近藤さんの作業も多種多様デス。



あちらこちらで
イベントいろいろ☆
わくわく楽しい季節デス



プロの技・リフォーム設計力
ムラケン
Renovation Professional skill

『社長のひとこと』

大家族主義宣言

このタイトルを掲げた冊子を鞄に詰め、縁ある方に進呈しています。私は少しあれから本を見て驚きと共に、こんな立派な物を頂けるのですかととても恐縮されます。この冊子によつてムラケンをより分かつて頂くことを目的に作りました。が、この冊子を手渡しながら、通信を続けてきたからこそ出来る事と、その成果を感じています。

先日、十年ほど前に行つた辰巳渚さんの講演会にこられ、それ以来ずっと通信に乗つて欲しいと連絡をもらいました。そこで日程を決めて後日私と南部とで訪問しました。長い間通信は送つていましたが、お宅へ伺うのは初めてで、最初はこんなにきれいにしているのにどこを工事するのだろうと思った程でした。お話を聞くと建築した時からはずいぶん経つてゐみたいでしたが、とてもきれいに感じた一番の理由は、無駄な物がない、必要な物だけを上手に生かして生活されていふということでした。まさに辰巳渚さんの「捨てる技術」をあれからずつと実践していました。奥さまが講演会に来られたのです

の話が、カルチャーショックで私の大きな転機になつた、とおつしやつていてました。私は目の前の住まいの光景に、不思議と感動を覚えていました。講演で聞かれた事を実践し、その積み重ねの結果がそうさせているのではないのでしょうか。

『掃除の力』の小早さんから環境整備の指導を受けた時に、人を感動させるような環境整備を目指しましようと言われましたが、正にその実践例を目の前に見させてもらつた思いでした。

その日は奥様に、住まいについての思いをインタビューさせてもらつたのですが、その時ご主人が不在でしたので、後日改めて訪問することになりました。

ご主人は一年半ほど前に交通事故に会いました。その時は生死を彷徨うほどの大きな事故でしたが、その後懸命なりハビリで今の状態まで回復したとの事でした。しかしながら介助を必要としなければならない生活で、これからもりハビリは続きます。ご主人は会社を経営しているのですが、今は会社に復帰するのが私の夢ですとおっしゃっていました。ご自宅にはよく社員の方が話に来るそうです。ご主人はその時間がとても楽しく、いつの間にか時間が過ぎてしまうのが残念だと言われていました。私達と話をしていふときもニコニコとされ、冗談を交えながら笑わせてくれます。

私は、正直ご主人は、大きな会社の社長さんなので厳しい方なのだろうと思つていたのですが、その想像とは全く反対でした。奥さまが、聞けばあの講演会で

の方でした。奥さまが言うのには、事故に会った。私は目の前の住まいの光景に、不思議と感動を覚えていました。講演で聞かれた事を実践し、その積み重ねの結果がそうさせているのではないのでしょうか。



これからお二人の話を建築趣意書としてまとめ、住宅建築工事の指針としていきます。

美しい街づくり

環境整備の一環として、今年は「美しい街づくり」と名して、少しでも環境整備の拡大を図つていただきたいと考えています。これは環境整備の良さを多くの人に知つてもらうために、体験をしてもらおうとするものです。最初は協力会社の人たちに声を掛けて、そして次の段階では地域の人たちも巻き込んだ清掃活動にしていこうと思つています。ですからまずは私達の実践からと思い、行動を始めました。

土曜日の早朝六時、スタッフ三人で会社をスタートです。ゴミ袋を持ってまずはJR鯖江駅を目指しました。朝早いのに散歩している人達はもちろん、家の前を掃除する人、中には私達のようにゴミを拾つている人もいました。出会うすべての人が声を掛けてくれます。私達も自然と声を掛けていきます。早朝の清々しい空気がそうさせるのでしようか。

「一つ拾えば、一つだけきれいになる」(鍵山秀三朗氏語録)そんな思いで私達の心も軽やかになります。JR鯖江から西山公園を通つて会社に帰つてきました。時間は一時間半。戦利品を片手に記念撮影。この和をより大きくしていこうと思いました。

私達と冗談を言いながら話すご主人

を、奥様は優しい、包み込むような目で見つめていました。ご主人の思いが奥様の心をより優しくしているのだろうと感じました。

宇野義壽





プロの技 リフォーム設計力！

建築プロデューサー
宇野 義壽

↑福井県耐震診断士です☆

暮らし。変わる。リノベーション。～耐震工事について～

今年も住宅の耐震化促進の為の事業が行われる予定です。地震はいつどこで起きるかわかりません。もしもの時に備えて、その被害を小さくするために住宅の耐震化を進めましょう。昭和56年以前に着工のお住まいの方、まずは耐震診断を受けてみましょう。

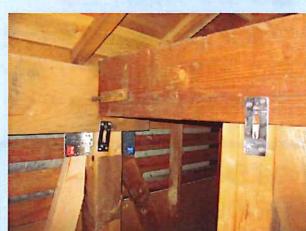
今回はムラケンが施工した耐震工事の事例を紹介いたします。



■鯖江市上鯖江K様

洋間のリフォーム工事をするにあたり、その部屋の耐震を強化しました。

←2間の掃き出し窓を1間にし、両側の壁の耐震を強化。また屋根裏から補強金物の取付をしました。K様は窓が多い家なので地震には弱いだろうと思っておられました。大規模な耐震工事はできないものの、可能な範囲での耐震工事をさせて頂きました。



■鯖江市上鯖江K様の耐震工事

耐震診断を受けられそれに基づき工事をしました。



↑上3枚の写真、押入れだった場所を解体し、両筋交を入れ補強金物でしっかりと固定し、更に構造用合板を張ります。

←屋根裏の狭いところで、補強金物を取り付けている大工さん。



～木造耐震化促進事業(予定)～

対象住宅: 昭和56年5月31日以前に着工した在来工法または枠組壁工法による、一戸建て木造住宅。

【耐震診断・補強プランの支援】

負担額: 6,000円（診断及びプラン作成費用6万円のうち残りを市・国・県が負担します。）

【木造住宅耐震費用の支援】

補助金額: 住宅全体の耐震改修→工事費の23%（上限110万円）

住宅の部分的耐震改修→工事費の23%（上限30万円）

*各市町村にて条件、件数（枠）など決まっています。次年度もあると思いますが、その年によって多少内容が変わる場合があります。



■鯖江市桜町O様

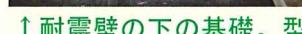
耐震の診断を受けられ、その翌年に工事をされました。



←2階の壁。既存の壁をめくり、間柱と間柱の間に筋交いを入れ、金物でしっかりと固定。さらに構造用合板を張り強度を高めました。



↑和室の4枚引き戸の一部を耐震壁に。新しい壁の部分に筋交いを入れます。和室の真壁なので、施工も少し複雑です。



↑耐震壁の下の基礎。型枠を組み、コンクリートを流し込んで基礎をし、土台をしっかりと固定します。

■鯖江市住吉町S様の耐震工事



着工前は片筋交だった壁。筋交を足して両筋交に。補強金物でしっかりと固定し構造用合板を張りました。

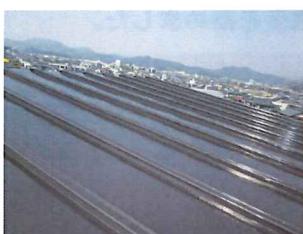


着工前、土台の下に基礎がない状態。型枠をして鉄筋をいれ、コンクリートを流し込み基礎が完成。土台と基礎を固定します。

4月(3/21～4/20)完成のお客様

ありがとうございました!!

鯖江市河和田町井上様 玄関戸修繕工事
 鯖江市本町桑原様 室外機用木製ドア修繕工事
 鯖江市住吉町青木様 建具修繕工事
 鯖江市本町八田様 収納枕棚取付け工事
 鯖江市水落町渡辺様 フェンス取付け工事
 鯖江市有定町福田様 網戸張り替え工事
 鯖江市東鯖江長田化成様 タンクバルブ交換工事
 鯖江市住吉町真柄様 シャッター修繕工事



■屋根塗装工事

瓦棒の屋根の塗装をさせて頂きました。



■収納室改修工事

納戸として使っていた離れの内装工事をさせて頂きました。

鯖江市五郎丸町斎藤様 玄関網戸工事
 鯖江市平井町箕手様 屋根瓦葺き替え工事
 鯖江市住吉町岡山様 浴室水栓取替え工事
 あわら市市姫町沢田様 駐車場工作物撤去工事
 鯖江市住吉町竹田様 雨樋修繕工事
 鯖江市日の出町石田様 テナント改装工事
 鯖江市舟津町藤田様 改装工事
 鯖江市住吉町西嶋様 障子、襖貼り替え工事



■床張り工事

経年の劣化もあり新しく床を上張りました。



■フェンス取付工事

フェンスが傷んできたとのことで、新しくフェンスを取付しました。



■内装工事
テナントの改装工事をさせて頂きました。

★暮らしの中で、不便だったり具合が悪かったり…。そのようなことはございませんか？ムラケンでは『より良い暮らし』のお手伝いをさせて頂きます。また季節の変わり目ということもあります。いろいろなお住まいの修繕もさせて頂いています。この機会にお住まいの点検をしてみましょう。★ご相談はムラケンまでお気軽にどうぞ。TEL 52-6389★



★お住まいのワンポイントアドバイス★

～外構(フェンス)など～



【当社施工事例】垣根を撤去後、既存の擁壁の上にコンクリートを打ち増しし、アルミのフェンスを取り付けました。フェンスは三協立山アルミさんの製品です。



(写真はLIXILさんの製品です。HPより。)

住まいの外回りのことを考えてみましょう。お住まいの敷地、地境は皆さんどのようになっていらっしゃいますか？ブロックだったり、垣根だったり、フェンスだったり…。フェンスについて考えてみましょう。

【侵入を防ぐ】フェンスに求められる機能は、第一に、隣地との境界を明確にし、不法な侵入を防ぐこと。周辺の環境に応じて、素材やデザイン、高さを考慮し、必要なセキュリティを確保しましょう。

【暮らしを守る】強い日射しや風雨などの影響から、敷地内を守ること。近隣からの視線を遮り、家族の生活空間としてのプライバシーを確保すること。これらも、フェンスが担う重要な役割。メンテナンスや経年変化といった要素も考慮に入れつつ、長く快適な環境を保ちましょう。

【背景をつくる】建物とのコーディネートや、街並みとの調和を図るといった、すべてのエクステリアに共通するポイントに加えて。住む人の目線で見た場合、埠は庭まわりの背景となります。外側だけではなく、内側のデザイン性も重要な要素になりますね。



フェンス、家、アプローチ、全体のデザインを考えてみましょう。

★お住まいのお困りごとはムラケンへ★
(修繕・修理、何でもご相談下さい)

四月六日に長男の入学式に出席しました。長男にとつても私達夫婦にとつても初めての小学校生活のスタートです。『食』が細めだった長男ですが、学校が始まつてからはよく食べるし、私と同じ時間で食べ終わるようになりました。

学校から帰宅し、宿題を済ませたら毎日児童センターへ行き、汗だくで力いつぱい遊んでいるようです。寝つきも早い分、朝も一人で階段を下りて起きるようになりました。そんな子供の成長をみると私も頑張らなくてはと思うこの頃です。

四月の後半からようやく暖かくなってきて、私は日々、様々な工事依頼の現場を飛び回っています。春は進級・進学の季節柄が重なつてか、冬の間に計画された改装や内装リフォームの相談依頼を多く受けます。他には冬に傷んだ屋根外壁・雨樋など外部の修繕工事も多いです。そんな中、春先にかけて『雨樋』の修繕依頼が何度もありました。

雨樋の異変って気づきますか？

一般の方が雨樋の異変に気づく事つて意外に難しいです。それは雨風が強い時にわざわざ上を見上げないですし、雨樋から溢れている雨粒なのか、降っている雨粒なのか気に止めないからです。下屋の雨樋ならまだしも、本屋の雨樋となると地上から5~6mの高さになるので尚更気づきません。気づく時はというと、雨樋から溢れた雨水で屋外にある設備

(室外機)等への撥ね返りの音で気付いたり、基礎や外壁の下部分に泥ハネが多くみられたり、赤土や碎石など足元部分が窪んで水が溜まつてたりなど…特に陽が当たりにくい北側の外壁には青コケが付着したりして初めて雨樋が悪いのかと気づく事が多いようです。だから降雨量が減り始める春先に依頼が多いのだと思います。

雨樋の寿命は20~25年が目安

軒樋の中を覗くと長年積み重なった泥や落ち葉が想像以上に多く堆積しているんですよ。これらヘドロが原因で集水器部分を詰まらせ、雨樋全体がバケツ状態となつていて雨水が溢れます。これは鉄骨造やカーポートの折半屋根などに使う、集水器の中に目皿がついている角樋に多くみられる現象ですが、この場合は軒樋中の掃除だけで完了



軒樋の水勾配が少ないと
こんなにも汚泥が溜まつて
います

しかし木造の雨樋の場合、何年も軒先にずり落ちた雪に耐えた影響で雨樋自体が外側にお辞儀している状態です(特に北側)。それに現在の住宅と比べると、集水器の数が少ないので軒樋の傾斜(勾配) 자체が少ないです。あと、軒樋を受ける

受け金物の数も少ないです。雨樋の継ぎ手部分の取替えやゴミ掃除で修繕完了す

雨樋って必要でしようか？

豪雪地ではやむを得ず雨樋を取り付けない事があると聞いた事がありますが、一般的には必要です。雨樋は雨水の侵入で建物が腐食することを避けるという重要な役割を担っています。もしも、雨樋がなかつたら雨水が軒先から外壁に直接伝わり外壁内部の下地を腐食させます。



軒樋を受ける金物の数は昔のそれの二倍いれています。

なった場合は、加入している火災保険の風災補償や雪災補償により、工事費用が保険でまかなわれるケースも多いです。もしも、火災保険に入加入中でしたら、保険証券や担当の外交員に確認してみましょう。また雨樋の事で何かありましたらお電話下さい。ハシゴを持った駆け付けますので。

水野勝志



↑次男カナト、3歳児クラスの親子遠足。新横江保育園から王山の古墳公園へ。現地ではウォークライもして、更に保育園で解散してからも自宅まで歩いて帰りました。往復10km以上…私の方が疲れました。



さあ！山に登ろう！！

『生きる力を育てる』をテーマに子供の為のイベント企画開催しています。自然を満喫し、自然の大切さを学び、そして自分の力で登った達成感を子供達に味わってもらいたいと思っています。親子で、ご家族で、ぜひご参加ください★

日時：5月23日（土）

★雨天中止。中止の時は
前日にご連絡します★

場所：文殊山

参加費：1人100円（保険料含む）

★野外での活動ですので、保護者同伴でお願いします★

ムラケンまでお申し込みください（52-6389）

【当日の予定】

8:45 集合
9:00 出発
10:30 到着・自由時間
11:30 下山開始
13:00 登山口到着

★時間は余裕をみて組んでいますが、時間は前後しますので、ご了承ください。



（小・中学生のお子様はもちろん、保育園児のお子様も大丈夫ですよ。集合場所等、詳細は参加申し込み時にお知らせいたします。）

【持ち物・服装について】険しい山ではありませんので、動きやすい服装、シューズで大丈夫です。持ち物は、飲み物、軽食、おやつなど各自ご用意ください。帽子、タオル、敷物などあるといいですね。またゴミは各自お持ち帰りください。

春ですね。我が家のかつた次男ミツキがとうとう小学生になりました。小さくて何もできないと思っていたのは私だけ…？。今は立派な一年生です。

さて、入学式も終わり次の日からよいよ自分で歩いて登校です。この日は登校も下校も登校班での登下校だったため、お兄ちゃんもいるし心配することはないにあります。無事に帰つてきましたが、下校中に傘が手持ちから折れてしまったとのことです。「えっ？はやから壊した？」と怒つてしましましたが、確かに長男シユウトも一年生の時、傘の骨組を曲げてしまつたり、新しい傘を数日で手持ちから折つたりしたこと思い出しました。まだまだ背の低い一年生、傘を杖がわりにトントントつきながら帰つたのでしょうか。持ち手の根元部分が金属疲労により折れやすくなっていたのかもしれません。



勝山の駅裏『バンビライン』カタクリの花がとてもきれいででした。ミツキと従妹のゆずちゃん。

編集後記&ユキコの雑談

MKD活動報告

MKDでは「未来対応型経営塾」を開催しています。先日、MKD第12期の最終勉強会がありました。今回は大学生を含め、今までで一番平均年齢が若かったのではないかでしょうか。



若い人たちの前向きな姿勢にとても刺激を受けました。MKDは卒業生の皆さんとの協力のもと開催しています。皆さん異業種の方達ですが、明るく楽しい人達ばかりです。興味がありましたら、お気軽にお問合せ、ご参加ください。

未来対応型経営塾

MKD第13期生募集中！

開催場所：ムラケン事務所（鯖江市住吉町3-4-5）

開催日程：6月11日スタート 午後7時～9時

第2・4木曜日（全6回コース）

参加費用：10,000円（6回で）

問合せ先：MKD 村上廣昭

090-2830-6389



☆質問などありましたら、お気軽にお問い合わせください☆

『次男ミツキ入学』

入学式当日、教室にて。



編集・発行

～大家族主義宣言～

プロの技・リフォーム設計力

ムラケン
Renovation Professional skill

株式会社ムラケン 〒916-0056 鯖江市住吉町3丁目4-5 0778-52-6389
ホームページ <http://www.muraken.me> （ムラケンで検索）

